



人事行政の運営などの状況を公表

職員数・職員給与など、人事行政運営の状況を公表します。

任免・職員数の状況

▼職員数の状況

		右記以外	再任用短時間	会計年度任用職員
令和6年度	4月1日現在	4,037人	60人	36人
	年度途中の採用	16人	0人	0人
	年度途中の退職	▲ 59人	▲ 3人	▲ 1人
	3月31日付の退職	▲ 198人	▲ 22人	▲ 18人
	年度末 (A)	3,796人	35人	17人
7年度	4月1日付の採用 (B)	247人	11人	15人
	4月1日現在 (A+B)	4,043人	46人	32人

(注)会計年度任用職員はフルタイムのみ

▼採用試験の状況

職 種	区 分	応募者	採用者	競争率
一般事務	【春】大学・短大	661人	32人	20.7倍
	【秋】高校	17人	2人	8.5倍
一般事務 (障害者)	【春】大学・短大	18人	1人	18.0倍
	【秋】大学・短大・高校	17人	0人	—
	【冬】大学・短大・高校	14人	1人	14.0倍
土 木	【春】大学・短大	14人	0人	—
	【春】実務経験者	10人	3人	3.3倍
	【秋】高校	2人	0人	—
	【冬】大学・短大	1人	0人	—
	【冬】実務経験者	7人	1人	7.0倍
電 気	【夏】大学・短大	2人	0人	—
	【夏】実務経験者	6人	2人	3.0倍
化 学	【冬】大学・短大	2人	0人	—
	【冬】実務経験者	8人	4人	2.0倍
消防・ 救急救命士	【春】大学・短大	141人	5人	28.2倍
	【冬】大学・短大	32人	2人	16.0倍
消 防	【秋】高校	19人	2人	9.5倍
保育士	【春】大学・短大	80人	34人	2.4倍
	【春】実務経験者	5人	0人	—
保健師	【夏】大学・短大	15人	3人	5.0倍
	【夏】実務経験者	1人	1人	1.0倍
学芸員	【夏】実務経験者	2人	0人	—
	【冬】実務経験者	0人	0人	—
獣医師	【夏】	2人	1人	5.0倍
薬剤師	【夏】	3人		
獣医師	【冬】	3人	1人	4.0倍
薬剤師	【冬】	1人		
環境員	【秋】	9人	2人	4.5倍

▼部門別職員数の状況

部 門		令和 6 年	7 年	対前年 増減数	主な増減理由
一 般 行 政 部 門	議 会	14人	14人	0人	
	総 務	362人	368人	6人	態勢充実のための増
	税 務	107人	107人	0人	
	民 生	993人	986人	▲ 7人	人員配置見直しによる減
	衛 生	234人	233人	▲ 1人	人員配置見直しによる減
	労 働	2人	2人	0人	
	農林水産	18人	18人	0人	
	商 工	33人	32人	▲ 1人	人員配置見直しによる減
	土 木	224人	217人	▲ 7人	人員配置見直しによる減
	小 計	1,987人	1,977人	▲10人	
特 別 行 政 部 門	教 育	144人	144人	0人	
	消 防	400人	404人	4人	人員配置見直しによる増
	小 計	544人	548人	4人	
普通会計 計		2,531人	2,525人	▲ 6人	
公 営 企 業 等 会 計 部 門	病 院	1,220人	1,235人	15人	態勢充実のための増
	水 道	93人	92人	▲ 1人	人員配置見直しによる減
	下水道	97人	96人	▲ 1人	人員配置見直しによる減
	その他	96人	95人	▲ 1人	人員配置見直しによる減
	小 計	1,506人	1,518人	12人	
合 計		4,037人	4,043人	6人	

(注)職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員・再任用（短時間を除く）などを含み、会計年度任用職員を除く（各年4月1日現在）

▼定員適正化計画の進捗状況

令和8年4月1日現在の
定員の数値目標

4,031人

令和5年との比較

22人増(+0.5%)

部 門		令和5年	6年	7年	8年
一 般	計 画	2,612人	2,613人	2,619人	2,625人
	職員数	－	2,627人	2,620人	
	計画との差	－	14人	1人	
地方公営 企 業 等 (病 院・ 上下水道)	計 画	1,397人	1,405人	1,406人	1,406人
	職員数	－	1,410人	1,423人	
	計画との差	－	5人	17人	
合 計	計 画	4,009人	4,018人	4,025人	4,031人
	職員数	－	4,037人	4,043人	
	計画との差	－	19人	18人	

(注)再任用(短時間を除く)などを含み、会計年度任用職員を除く（各年4月1日現在）

▼一般行政職の等級別職員数の状況

等 級	等級別標準職務表に規定する標準となる職務	職員数	構成比	職 名 別 内 訳
1 級	定型的な業務を行う職務	176人	15.0%	主事(73人)・社会福祉主事(12人)・技師(20人)・書記(63人)・ 技手(6人)・学芸員(1人)・司書(1人)
2 級	特に高度の知識または経験を 必要とする業務を行う職務	168人	14.3%	主事(120人)・社会福祉主事(9人)・技師(32人)・学芸員(1人)・ 司書(1人)・保育士(2人)・再任用(3人)
3 級	主任の職務	143人	12.1%	主任(125人)・再任用(18人)
4 級	主査の職務	220人	18.7%	主査(201人)・清掃主任(4人)・再任用(15人)
5 級	課長補佐の職務	253人	21.5%	課長補佐(236人)・清掃監督(3人)・再任用(14人)
6 級	専任課長の職務	116人	9.9%	出張所長(10人)・専任課長(98人)・荘長(1人)・指導保育士(7人)
7 級	課長の職務	65人	5.5%	課長(55人)・担当課長(7人)・室長(3人)
8 級	次長の職務	20人	1.7%	次長(17人)・事務局長(1人)・室長(1人)・会計管理者(1人)
9 級	部長・参事の職務	15人	1.3%	部長(12人)・局長(1人)・参事(2人)
合 計		1,176人	100.0%	(令和7年4月1日現在)

(注)職員数は一宮市職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数。職名別内訳の再任用は常勤

勤務時間・その他勤務条件の状況

▼勤務時間の状況(標準的な形態)

勤務時間	月～金曜日の週5日間 (祝休日、12月29日～翌年1月3日を除く)
1日当たりの 勤務時間	午前8時30分～午後5時15分 休憩時間を除き、7時間45分勤務

▼休暇などの取得状況

年次有給休暇の平均取得日数
(令和6年4月～7年3月)

13.8日

区 分	新たに取得	前年度から継続
育児休業	179人	190人
部分休業	45人	85人
介護休暇	3人	0人

分限・懲戒処分の状況

▼分限処分の状況(令和6年度)

種 類	処分者数・処分事由	※延べ人数
降 任	0人	
免 職	0人	
休 職	66人	心身の故障
降 給	0人	

(注)分限処分＝職員の身分保障を前提に、一定の事由がある場合、公務能率を維持するために行う処分

▼懲戒処分の状況(令和6年度)

種 類	処分者数・処分事由
戒 告	0人
減 給	0人
停 職	2人
免 職	0人

(注)懲戒処分＝職員の一定の義務違反に対する道義的責任を問うことにより、規律と公務遂行の秩序を維持するために行う処分

サービスの状況

区 分	令和6年度許可件数	主な許可内容
営利企業等の従事	100件	スポーツ推進委員

研修・人事評価の状況

▼職員研修実績(令和6年度)

名 称	受講人数	時間数
新入職員研修	338人	33時間
一般職員研修	188人	28時間30分
中堅職員研修	101人	38時間30分
役職別研修	481人	70時間30分
特別・専門研修	288人	34時間
職場研修	247人	—
派遣研修	30人	—
自主研修	46人	—
その他	10人	—
中核4市合同研修	22人	—
eラーニング	—	—
合 計	1,751人	—

▼人事評価

能力評価・業績評価
(年1回)

勤勉手当・昇給に反映

福祉・利益保護の状況

▼互助会における事業の実施状況(令和6年度)

事業名		実施事業	
給	付 事 業	結婚・死亡・災害見舞金などの給付	
貸	付 事 業	住宅・教育資金などの貸し付け	
福 利 厚 生 事 業		クラブ助成、 生命保険の給与引き取りなど	
市負担額		会員数	互助会掛け金
2,372万7,196円		4,037人	市：給料月額1.5／1000 職員： “ 4.0／1000

▼職員健康診断実施状況(令和6年度)

区 分	対象者	受診者数
定 期 健 康 診 断	短期人間ドック	35歳以上
	一 般	上記以外
そ の 他 の 健 康 診 断	深夜業務従事者ほか 特定職場勤務者	延べ1,271人

公平委員会の報告事項

区 分	令和 6 年度中	令和 7 年 3 月 31 日 時点の継続
勤務条件に関する措置の要求	0 件	0 件
不利益処分に関する不服申し立て	0 件	0 件

公益通報の状況

公益通報	相 談
0 件	0 件

(注)公益通報＝事業者に違反が生じ、または生じようとしている旨を、そこで働く労働者が不正の目的ではなく、事業者内部・行政機関、その他の事業者外部にする通報

給与の状況

▼人件費の状況 (令和 6 年度)

区 分	住民基本台帳 人口	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B / A)	5 年度の 人件費率
普通会計決算	37 万 5,827 人	1,436 億 3,520 万円	62 億 2,465 万 7,000 円	228 億 6,228 万円	15.9 %	15.8 %

(注)人口は令和 7 年 3 月 31 日現在で、人件費には特別職に支給する給料・報酬などを含む

▼職員給与費の状況 (令和 7 年度)

区 分	職員数 (A)	給 与 費				1 人当たり給与費 (B / A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
普通会計予算	2,579 人	94 億 5,662 万 5,000 円	23 億 7,041 万 2,000 円	40 億 6,781 万 4,000 円	158 億 9,485 万 1,000 円	616 万 3,000 円

▼職員の平均給料・給与月額などの状況

平均給料月額	平均給与月額	税・共済掛け金 控除後の手取り額	平均年齢
32 万 4,519 円	36 万 9,449 円	26 万 2,426 円	39 歳 5 月

▼職員の初任給の状況

大学卒	一般行政職	高校卒
22 万 5,600 円	19 万 4,500 円	

▼職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	29万1,292円	36万5,117円	41万5,564円
	高校卒	25万5,400円	29万4,750円	38万3,200円

▼ラスパイレース指数の状況

令和 4 年度	5 年度	6 年度
100.4	100.4	100.2

(注)ラスパイレース指数＝国家公務員の給料を 100 とした場合の市職員の給料水準を示したもので、比較の対象は一般行政職

▼期末・勤勉手当、退職手当の状況

期末・勤勉手当 () 内は再任用		
	期 末	勤 勉
6 月期	1.25 (0.70) 月分	1.05 (0.50) 月分
12 月期	1.25 (0.70) 月分	1.05 (0.50) 月分
合 計	2.50 (1.40) 月分	2.10 (1.00) 月分

退職手当

	自己都合	定 年
勤続 20 年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続 25 年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続 35 年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分

..... 1 人当たり平均支給額

定年・早期等退職者	自己都合退職者
2,072 万 567 円	166 万 5,625 円

(注)退職手当 1 人当たり平均支給額は、令和 6 年度に退職した全職種に係る職員に支給した平均額

▼扶養・住居・通勤手当の状況

区分	内 容	月 額
扶養手当	子	1 万 1,500 円
	満 16 歳の年度初めから 満 22 歳の年度末までの子	5,000 円加算
	配偶者および扶養親族	3,000 円～6,500 円
住居手当	借家 家賃額に応じて	最高限度額 2 万 8,000 円
通勤手当	2 km 以上の交通機関利用者	最高限度額 5 万 5,000 円
	2 km 以上の交通用具利用者	3,300 円～ 1 万 9,400 円

▼地域手当の状況 (令和 6 年度)

区 分	支給率	支給対象職員	1 人当たり 平均支給年額
普通会計決算	6 %	2,525 人	21 万 8,370 円

▼特殊勤務手当の状況 (令和 6 年度)

区 分	手当の種類 (手当数)	代表的な手当	1 人当たり 平均支給年額
普通会計決算	15	清掃作業従事手当、 消防吏員消火・ 救急作業従事手当	1 万 2,432 円

▼時間外勤務手当の状況 (令和 6 年度)

区 分	支給総額	1 人当たり 平均支給年額
普通会計決算	5 億 1,092 万 5,000 円	23 万 1,922 円

▼特別職の報酬などの状況

区 分		給料月額など	税・共済掛け金 控除後の手取り額
給料	市 長	109万6,000円	77万1,991円
	副 市 長	90万1,000円	67万8,009円
報酬	議 長	64万8,000円	55万6,240円
	副 議 長	59万6,000円	51万5,550円
	議 員	55万3,000円	46万4,723円